ゴーヘッス連邦



第13号 平成22年 5月23日

チーム記録か? 哲也1試合5盗塁・・・

林・政司の冴えた投球術! 打線も3人の引打者



5 / 2 2 (土) 東調布公園野球場に出向き、KSCの予選をSnow valleyと行った。現在このリーグでは、2 連勝で首位を走っているだけに、今日も勝利し、単独首位をキープしたい、そのメンバーの意気込みでゲームは、始まった。先発林、我がチームは、先攻でプレイボール。初回、2番哲也が相手エラーで出塁、その後、2 盗・3 盗を決め、早くも先制のチャンス、しかし、深沢の打球は、浅い中飛、これでは、タッチアップが出来ない。二死三塁、続く4番@竜、初球・二球とも、三ゴロ、3球目も三ゴロ、しかし、野手のハンブルで、送球がそれる間に、ホームインし、先制を挙げた。先発林は、今日も冴え渡った投球で、5回でマウンドを降りたが、散発3安打、完封で今日の勝利投手になった。ゲームが大きく動いたのは、4回、打者11人で5点を挙げた。3つの安打とエラー3つ、四球を2つ絡め、5点を挙げ、今日のゲームをほぼ手中に納めた。林の後を受け、マウンドに上がった政司も4安打打たれるものの、ピンチの場面では、自身で三振を取るところなどは、余裕の表れであろうか。また、守備においては、6回に6-4-3と綺麗なDPを決めるなど、単独なエラーは発生したが、悪い時の、守備のバタバタ間が今日は無かったように感じた。打線においては、3人がマルチヒット!特にこの3人は、打線下向きだっただけに、嬉しい結果であろう。特に、悩める一番打者@智においては、得意の足での安打ではなく、クリーンな安打だっただけにこれを機に、上向きになる事を

特に、悩める一番打者@智においては、得意の足での安打ではなく、クリーンな安打だっただけにこれを機に、上向きになる事を 期待する。しかーし、唯一・・・

外野フェンス直撃打を放った浅沼であったが、一塁ベースを回ったところで、足に違和感を感じ、交代となった。以前にも見た光景であるが、怪我をしないようにアップの時間に体を作ろう。また習慣づいているのなら、その部位を補強しておこう。怪我をして痛いのは、自身は間違いないが、チームも非常に痛い事だから・・・ 世話役の目:

上の写真の打者の重心とバットであるが、達は、バットに乗せ、旨く運んだ。哲也は、頭の真下が重心の位置で、軸で打っている。問題なのが、智、前側重心で玉を捕らえている(イチローもこのパターン)しかし、これ以上、前で玉を捕らえると凡打に繋がるので、ご注意を!良いイメージだけを持ち、配給によって、振りぬく事を忘れずにね!